

河内長野市地域活性・交流拠点整備事業

---

愛称は「奥河内くろまろの郷」に決定しました。

---

■総選挙で愛称が決定しました。

河内長野市では、今秋オープン予定の「地域活性・交流拠点」の愛称総選挙を実施し、選挙の結果、「奥河内くろまろの郷(おくかわちくろまろのさと)」が愛称として決定しました。

「奥河内くろまろの郷」は、「みんなでつくろう拠点プロジェクト」と題して、市民参加型の施設整備を目指しており、今回の愛称総選挙もその一環での取組となっております。

総選挙の実施にあたっては、昨年11月から開始した愛称募集に応募のあった691点の中から、最終候補10点で愛称総選挙を開始し、投票総数1,641通の中から最多得票253票を獲得した「奥河内くろまろの郷」が愛称と決定しました。

「奥河内くろまろの郷」は地産地消の推進による地域の活性化や交流人口の増加促進を目的として、地産地消レストランやイートイン工房、交流農園、JA大阪南の農産物直売所など農業を中心とした交流拠点を目指しています。

予定地の市内高向地区は、大化の改新の頃、国博士として活躍した高向玄里(たかむこのくろまろ)のふるさとであり、その地に新たな拠点がオープンすることをイメージして、市内在住の北野孝太郎さんが考案した愛称です。

「奥河内くろまろの郷」では、オープンに向けて様々な市民参加型プログラムを計画しており、7月には大規模なイベントも予定しています。

問い合わせ 河内長野市農林課 (☎0721-53-1111)

地域活性・交流拠点公式サイト URL=<http://kawachi-kyoten.chu.jp>